伝導EMC試験システム







【主な仕様】

●伝導エミッション測定(CISPR32)周波数範囲 : (9k)150kHz~30MHzLISN(AMN):単相、三相対応

●伝導イミュニティ試験(IEC61000-4-6)

周波数範囲:150kHz~80MHz

印加電圧 :10Vまで

CDN:お問い合わせください

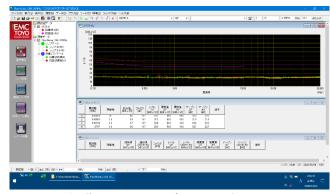
機種名

EMIレシーバ(9010F) NARDA-STS 信号発生器(SMC100A) Rohde&Schwarz エミッションソフト(EP10/CE-AJ) 東陽テクニカ イミュニティソフト(TEPTO-CE2) TSJ 等 2019,2021年度購入

特徴

- ●伝導エミッション測定(CISPR32,VCCI)
- ●伝導イミュニティ試験(IEC61000-4-6)

被測定物が発している電磁ノイズの周波数とその強度の測定及びノイズ低減対策に使用する。また、無線周波電磁界により誘起された伝導妨害に対する試験が可能です。



伝導エミッション測定のソフトウェア画面

3,900円/時

料金等

施設開放:2,000円/時

操作法説明: 3,900 円(1時間)

※その他、基礎~応用まで別途相談承ります。

シールドルーム(300円/時)内でご利用いただきます。

事前に使用方法の研修、利用時間、試験条件の確認、

供試体の運転条件などを技術相談にて確認の上、ご利用いただきます。

KEIRIN

伝導EMC試験システムを構成する機器は競輪の補助金(「公設工業試験研究所の設備拡充補助事業」) により購入しました。

研究員による支援

・伝導イミュニティ試験システム: 平成31年度

・伝導エミッション測定システム:令和3年度